

高齢者を中心に支援している福祉援助職のための

精神障がいのある人と家族への 支援実践講座

こんなお悩みをお持ちの方は是非ご参加ください。

◇支援している高齢者の家族に精神障がいのある人がいます。家族全体を支援するには、どのような機関と連携すればいいのでしょうか。

◇毎日忙しくて、支援困難事例についてゆっくり考える時間がありません。 など

講師 武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科 専任講師 清水由香
精神障害者地域生活支援センターすいすい 相談支援専門員 増岡広宣
一般社団法人あじさいネット 代表 相談支援専門員 芦田邦子

	日程	講師	内容
1	10月12日(木)	清水由香	【講義】精神障がいのある人の生活を理解するために
		増岡広宣・清水由香	【講義・演習】地域の相談支援事業の実際
2	10月23日(月)	芦田邦子・ゲストスピーカー	【当事者の語り】支援を受ける立場、病を経験した本人の立場から伝えたいこと
3	11月20日(月)	清水由香・芦田邦子	【講義・演習】精神障がいのある人の家族への支援について
4	12月4日(月)	清水由香・芦田邦子	【講義・演習】全体の振り返り、まとめ

1日目:午前9時30分～午後4時30分(休憩:午後0時30分～1時30分) ※グループワークを予定しています。
2～4日目:午後1時30分～4時30分

講座の目的

- ・精神障がいのある人の回復(リカバリー)、ストレングス、エンパワメントとは何か、支援におけるそれらの視点を理解する。
- ・精神障がい当事者による病の体験の語りにより、「支援を受ける立場として伝えたいこと」を学ぶ。
- ・気になる事例や困難を感じている事例について、対応のヒントを得る。
- ・病気でその人にラベルを貼らず、病気によって生活や生活史にどのような影響を受けているのか、生活している人に焦点を当てる。

- 対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務し4日間参加できる方
- 定員 20人
(申込多数の場合は、裏面の記述内容(※)に基づき、選考のうえ受講者を決定します)
- 受講料 7,500円
- 申込方法 FAXやホームページからお申し込みください
- 申込締切 9月15日(金) 午後5時必着
- 受講決定 9月20日頃に各事業所あて受講証を発送します
通知が届かない場合は9月末日までにお問い合わせください

本研修は、感染症対策を講じたうえで実施する予定です。詳しくはホームページでご確認ください。

主催・申込・問合せ先・会場 **大阪市社会福祉研修・情報センター**

☎ 06-4392-8201 Fax 06-4392-8272



ウェルおおさか 🔍 検索

送付先:大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当

申込 FAX 番号 06-4392-8272 (申込締切 9月15日)

高齢者を中心に支援している福祉援助職のための

「精神障がいのある人と家族への支援実践講座」受講申込書

名前	ふりがな			年齢	歳
職種	番号	①相談員、支援員 ②介護支援専門員 ③保健師、看護師 ④事務職、管理職 ⑤その他()	役職	(記入例:主任、係長、チーフ、なし)	
福祉業務 経験年数	年 月			* 経験年数 積算基準日 令和5年10月1日	
現(役)職での 経験年数	年 月				
所属	(事業所名)				
	(種別) 番号に○印を記入 ①高齢者福祉関係 ②障がい福祉関係 ③保育・児童福祉関係 ④生活保護施設 ⑤その他()		(種別) 記入例 地域包括支援センター、総合相談窓口、 居宅介護支援事業所		
	(所在地) 〒				
	(電話番号)		(FAX 番号)		

※【次のテーマについて記述してください】
「精神障がいのある人への支援で困ったこと、困っていること」

備考欄 車いす使用、手話通訳、拡大文字資料等が必要な方はその旨、ご記入ください。

「キャリアデザインノート」の「受講料 500 円割引クーポン」をご利用の方は、申込時にご記入ください。

割引クーポン利用希望

クーポンNo.

当センター主催の研修・講座に受講申し込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的での使用や他者へ提供することはありません。